

## 草津市自立支援協議会 部会・プロジェクト活動報告

部会	相談支援部会	報告者	大地 小林
部会長	小林（大地）		
副部会長	中原氏（わかたけ）・藤澤氏（ほっとココ）		
参加機関	風、歩歩、大地、わかたけ、ディフェンス、クロスロード、おひさまハウス、スマイル空、アザレア、草津市発達支援センター、ほっとココ、はたらこっと、ほえーる、草津市障害福祉課、基幹コーディネーター		
事務局	基幹相談支援コーディネーター（寺嶋氏）		
活 動 報 告			
今年度のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者の思いに沿った質の高いサービス等利用計画等の作成を目指し、研鑽する</li> <li>●他機関との連携や相互協力が活発に行えるよう情報共有</li> <li>●地域課題の共有と検討</li> </ul>		
回	開催日時	概 要	参加数
第5回	令和4年 11月17日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>相談支援と教育機関との連携</u></p> <p>【会 場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内 容】おひさまはうす中村相談員より事例をまじえて、相談員としてのかかわり方や、<u>当事者や家族の思いを実現していくための支援機関（教育分野と福祉分野等）の調整等の実践から支援者の視点を共有した。</u></p>	機関数 10 人数 11名
第6回	令和5年 1月19日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>草津市要援護者の個別避難計画について</u></p> <p>【会 場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内 容】草津市総合政策部 危機管理課 橋本氏・川元氏より災害対策基本法に基づく個別避難計画の策定について説明を受ける。ハザードマップなどから土砂災害の危険区域で生活している障害者で計画策定に同意された方から複数年で順次計画を立てていく予定。障害分野では相談支援専門員に協力依頼があった。<u>対象地域以外の障害児者の計画についてはその都度情報提供を行う。個別避難計画作成のために地域の人との協力体制や日頃からの地域とのつながりをどのように作り上げていくか議論をした。</u></p>	機関数 9 人数 9名
第7回	令和5年 3月16日 13時30分 ～ 15時30分	<p>【テーマ】<u>介護保険制度と障害福祉制度の関係再考</u> ～障害者本人の自己決定を支援するために～</p> <p>【会 場】草津市障害者福祉センター</p> <p>【内 容】佛教大学社会福祉学部社会福祉学科 孔栄鐘氏より講演。現行の制度が国のどのような政策のもとで作られたのかを知り、支援者として「制度として決まっているから」ではなく、なぜそのような制度になっているのか疑問を持ってとらえていくこと、制度上の課題は国に対して要望をあげていくこと、現状の中では制度がこうだからではなく、<u>当事者の生活がどのように困っているのか、そのためにはどんな支援が必要なのかを支援者として見極めていかなければならないことを共有した。</u></p>	機関数 12 人数 13名 Web 含む